






## リズム譜早見表

音符は高さと同時に、音の長さも表します。音符の基本となるのは全音符です。  
 全音符を2分したものが2分音符、4分したものが4分音符、8分したものが8分音符です。  
 長さの基本は4分音符=1拍)  
 音符の横に点が付いていることがあります、これは符点と呼び、符点が付いた音符を付点音符と呼びます。  
 付点音符は元の音符の長さの1.5倍の長さで演奏します。  
 付点2分音符の場合、2部音符プラス、4分音符の長さをカウントしましょう。

	1	2	3	4
 全音符	ター	アー	アー	アー

	1	2	3
 付点2分音符	ター	アー	アー

	1	2
 2分音符	ター	アー

	1
 4分音符	タン

	0.5
 8分音符	タ

## 休符

休符とは音を発音しない場所に使う記号です。

音符と同じように長さがあり、4分音符と同じ長さだけ休む休符を4分休符、2分音符と同じ長さは2分休符、全音符と同じ長さは全休符となります。



全休符



付点2分休符



2分休符



4分休符



8分休符

## 拍子と拍子記号

拍子とは西洋音楽において強弱が一定の規則正しい形で繰り返されることをいいます。

その拍子を表わすものを「拍子記号」といい、主に分数で表します。

拍子記号はその曲の始めだけに記されますが、途中で拍子が変わるときは、その変わり目に記されます。

例) 4分の3拍子



1小節の中に4分音符（分母）が3つ（分子）入るという意味です。  
分母にある音符を1拍として数えます。



4分の4拍子は



このように表記されることがあります。